



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 21 年 11 月 10 日(火)  
常盤・毘沙門憩いの森公園で植樹祭 編

孫との植樹，感動でした。家から出るとき，家内から今日は天気が悪い，寒い，雨が降る・・・等いわれました。苦労人の私は「こんな日こそ植樹日和なのに」と笑いながら，うなづいてでかけました。

降らず照らず。本当に植樹日和に恵まれ，参加した常盤小学校の 5・6 年生と庄内教頭先生，6 年生担任の相澤先生，5 年生担任の高橋先生，ウッディさんないの熊谷さん，常盤松寿会(老人クラブ)6 人，地元の大倉自治会長ほか 5 人，NPO 法人常盤ときめき隊 5 人，上町すみれ会 2 人と予想以上の参加をいただき，無事に植樹ができて喜んでおります。楽しかったです。

植樹したのはエゴノキ，コナラ，サルスベリ，ヤブツバキ，トチノキ，ネムノキ，ハナミズキ，ブナの 8 種類です。花が咲き，実がなり，小鳥たちや小動物たちが集まり，新緑・紅葉と季節感のある美しい常盤に誇りをもってもらえること，楽しみです。

今回の植樹は「緑の募金」の支援を受け，「多目的な間伐材の利用による地域再生事業」の一環で実施しています。このうち，普及啓発活動の一つとして，本事業最初の行事でした。植樹は環境によい活動だと思った，地域の人と一緒にやるのは楽しい，と話して下さった子どもたち。メンコかった。

私の欲張りな願いは，結婚や進学・合格など人生の記念に，みんなが気軽に植樹することができる「常盤の森」を造成することです。「森づくりは常盤小学生から」が私の目標です。そんな環境をつくってあげませんか。皆さんのご意見はどうでしょうか。

文： 小林 甚一



元気な参加者も新型インフルエンザ対策でおとな子どももマスク顔でした。穏やかなお天気に恵まれ，紅葉の中，みんなで楽しく植えることができました。



常盤でもお馴染みとなったウッディさんないの熊谷さんがウッディポット入りの苗と植え方の説明をして下さいました。



熊谷さんに教えていただきながら，色々な樹種の苗を植えていきます。



雪に倒されないよう添え木をし，周りにはウッドチップをまいて雑草から苗木を守ります。



参加者みんなで記念撮影。みんなの自慢となる豊かな森に育ってほしいですね。